

県議会の政党・会派は あなたの思いを受け止めていますか？

2022年第3回定例会（後半）

請願の審査結果

（本会議での採決結果 2022/12/19）

各会派の態度・・・○：採択 △：継続審査 ×：不採択

| 請願番号 | 付託委員会 | 件名 | 署名数 代表含む | 審査結果 (本会議) | 共産 | 自民 | 立民 | 公明 | 民主 | 県政 | わ町 | 神奈 | 瀬谷 | 厚木 | さ会 | 秦野 |
|------|-------|---|-------------|---------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 13 | 議運 | 神奈川県議会「政務活動費の指針」に政務活動と他の活動が混在する場合のあん分率の基準と上限を決め、按分方法（例）として私的活動を含めた合理的な目安を例示することを求める請願 | 64 | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | 欠 |
| 19 | 議運 | ネット公開された政務活動費を閲覧する際、議員名で検索することができ、使用した支出伝票を閲覧できるようにする事を求める請願 | 53 | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | 欠 |
| 33 | 議運 | 政務活動費の事務所費について賃貸借契約書のコピーを証拠書類として支出伝票に添付することを求める請願 | 62 | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | 欠 |
| 43 | 議運 | 請願・陳情の採決に対して審議した委員会で会派は審査の結果と共にその理由を述べることを求める請願 | 52 | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | 欠 |
| 45-1 | 厚生 | 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願 | 17,239 | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 45-2 | 文教 | 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願 | 17,239 | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 46 | 総務 | 消費税インボイス制度の実施延期に係る意見書の提出を求める請願 | — | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 47-1 | 厚生 | ゆきとどいた神奈川の障害児教育を求める請願 | 11,793 | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 47-2 | 文教 | ゆきとどいた神奈川の障害児教育を求める請願 | 11,793 | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 48 | 厚生 | 教育費の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願 | 58,890 | 不採択 | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | 欠 |

2022年第3回定例会（後半）

陳情の審査結果

（付託委員会での採決結果 2022/12/14）

各会派の態度・・・○：了承 △：継続審査 ×：不了承 /：付託委員会に所属無し

| 陳情番号 | 付託委員会 | 件名 | 署名数 代表含む | 審査結果 | 共産 | 自民 | 立民 | 公明 | 民主 | 県政 | わ町 | 神奈 | 瀬谷 | 厚木 | さ会 | 秦野 |
|------|-------|--|-------------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 10 | 文教 | 県立養護学校高等部知的部門におけるスクールバスについての陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | / |
| 20 | 文教 | 障害児教育の充実・障害者雇用の拡充を求める陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | / |
| 29 | 厚生 | 学校法人橘学苑に対する再調査についての陳情 | 3,330 | 継続審査 | △ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 33 | 厚生 | 選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出の陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 34 | 厚生 | 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書提出の陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 59 | 厚生 | 重度訪問介護を実施する事業所の拡充を求める陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 73 | 厚生 | 神奈川県知事の辞職を求める決議に関する陳情 | — | 継続審査 | × | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 77 | 文教 | 生徒（学生）の健康と学習権を守るために、生理用品の配布と相談環境の整備を求める陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | / |
| 80 | 厚生 | 神奈川県知事の辞職勧告決議に関する陳情 | — | 継続審査 | × | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 81 | 厚生 | 神奈川県知事の辞職勧告決議に関する陳情 | — | 継続審査 | × | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 87 | 厚生 | ワクチン接種による差別禁止条例の制定についての陳情 | — | 継続審査 | △ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 93 | 厚生 | コロナリ患者・コロナリ患の恐れがある者・コロナウイルスワクチン未接種者・マスク未着用者に対する差別禁止条例制定についての陳情 | — | 継続審査 | △ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |
| 94 | 厚生 | 「コロナワクチン未接種者であることを理由に、職場を解雇・減給・休業・左遷・学校を退学・休学・対面授業を認めない等の差別・人権侵害を無効化する法令制定についての意見書」を国に提出する事の陳情 | — | 継続審査 | ○ | △ | △ | △ | △ | / | / | / | / | / | / | 欠 |

各会派の態度…○：賛成 ×：反対

| 番号 | 付託委員会 | 意見書（案）名 | 提出者 | 採決結果 | 共産 | 自民 | 立民 | 公明 | 民主 | 県政 | わ町 | 神奈 | 瀬谷 | 厚木 | さ会 | 秦野 | |
|----|-------|--|-----------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| 1 | 厚生 | 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書（案） | 厚生 常任委 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 |
| 2 | 産労 | 中小企業支援施策の拡充を求める意見書（案） | 産労 常任委 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 |
| 3 | 厚生 | 全国一律の子ども医療費助成制度の創設と国民健康保険の国庫補助の減額調整の全廃を求める意見書（案） | 共産 | 否決 | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | 欠 |
| 4 | — | 子育て支援策の更なる充実・強化を求める意見書（案） | 自民 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 |
| 5 | 厚生 | 高齢者等が安心して利用できる介護保険制度を求める意見書（案） | 共産 | 否決 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |
| 6 | 厚生 | 個人番号カードと健康保険証の一体化をやめ、健康保険証の存続を求める意見書（案） | 共産 | 否決 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 欠 |

※意見書案や決議案は審査を付託する委員会が全員が賛同すれば「委員会提案」として提出でき、賛同が得られない場合は「会派提案」として提出します。上記の意見書4は意見書3への対案として出され内容はほぼ同一。共産党は意見書4にも賛成しました。

●政党・会派の略称について

〈共産〉日本共産党、〈自民〉自由民主党、〈立民〉立憲民主党・民権クラブ、〈公明〉公明党、〈民主〉かながわ県民・民主フォーラム、〈県政〉県政会（※1）、〈わ町〉わが町、〈神奈〉神奈川ネットワーク運動、〈瀬谷〉横浜瀬谷区の会、〈厚木〉厚木新世代の会、〈さ会〉さかえの会（※2）、〈秦野〉秦野の会（※2） /（※1）所属議員減少により交渉会派をはずれる（※2）※本定例会（後半）から結成

●委員会の略称について

〈総政〉総務政策常任委員会、〈防警〉防災警察常任委員会、〈国スポ〉国際文化観光・スポーツ常任委員会、〈環農〉環境農政常任委員会、〈厚生〉厚生常任委員会、〈産労〉産業労働常任委員会、〈建設〉建設・企業常任委員会、〈文教〉文教常任委員会、〈議運〉議会運営委員会

■請願と陳情の採決の違いについて

◇請願は審査を付託した委員会（議会運営委員会や常任委員会）で審査されますが、議案として扱われるため、採否は最終的に本会議の採決で決まります。そのため、付託委員会に所属していない会派も採決に関わることができます。

◇これに対し、陳情は議案としては扱われず、採否は付託委員会の審査だけで決まります。そのため、付託委員会に所属していない会派は採決に関わることができません。

◇請願や陳情の審査は、内容によって複数の委員会に諮られる場合があります。付託委員会は、その委員会に関わる部分だけを審査しますので、同じ会派でも委員会によって態度が異なる場合が生じます。審査結果も同様です。

◇日本共産党は交渉会派（4議席以上）であるため「議運」に所属していますが、議席数（5議席）の関係で、8つの常任委員会中、「総政」、「防警」、「国スポ」の3つの常任委員会に所属できていません。〔2022.5.17以降〕